

阪南中学校だより

NO.13

令和7年11月14日(金)

発行：大阪市立阪南中学校長 中西 洋

“阪南中学校 Special Weeks 2025”

体育大会・合唱コンクール・文化発表会＋1

Special Weeks 2025 First Stage

10月17日(金)、第79回阪南中学校**体育大会**を実施いたしました。個性豊かに描かれた学級旗を先頭に、3年生・2年生・1年生、総勢800名余りの生徒がフィールドに整列し、生徒代表の開会宣言で体育大会が始まりました。本年度も競技がはじまると、真剣勝負、精一杯に、楽しく取り組む生徒たち、先生と一緒に手際よく活動する係生徒たちの姿が、全ての競技においても素晴らしかったです。最終演目の3年学年演技、女子と男子の集団演技では、男女ともに先生方と共に、気持ちをひとつに先生方と創りあげた演目を、一人ひとりが全身を使って、真剣に、時にはユーモラスに、それぞれの思いを表現し、素晴らしい演技を、保護者と1・2年の生徒の前で披露してくれました。新しい形で少しコンパクトになりましたが、生徒たちが大いに楽しむ体育大会とすることができました。

Second Stage

10月29日(水)、**合唱コンクール**が開催されました。今年は、体育大会と並行しながら、各学級・学年での合唱コンクールに向けた練習が続きました。当日は、1年生が1・2時間目、2年生が3・4時間目、3年生が午後の時間に合唱コンクールが開催され、いずれの学年においても、指揮者と伴奏者を中心に、パートリーダーも加わって、学級ごとに歌唱の方法を工夫し、精一杯でひたむきに、力を合わせて素晴らしい合唱を披露してくれました。特に3年生は、最後にコンクールを離れて、全生徒が舞台・正面に位置取り、素晴らしい合唱を披露してくれました。本年度も、本当に素晴らしい合唱コンクールとなりました。

Third Stage

そして翌日の準備の後、10月31日(金)、色鮮やかな体育大会の学級旗が玄関に飾られ、この1年間の文化的な部活動の成果の発表と各教科の学習成果の発表の場として、**文化発表会**を開催しました。まず、展示の部では校内に10会場を準備。パソコン部、美術部、英語文芸部、家庭科部の活動の成果が、1年生の恒例の創作エコかるた、2年
→裏面に続く

生の校外学習新聞、3年生のモザイクアート、図書委員会から「読書の森」。そして、国語科、理科、美術科、英語科、くすのき学級の作品や成果も展示され、今年も作品あり、映像ありの素晴らしい展示となりました。舞台発表の部では、全校生徒が一斉に舞台を鑑賞することに挑戦をしました。当日は保護者の皆様を含め、延べ900名余りの観衆の前で、合唱コンクールで選ばれた各学年代表2学級の合唱に続いて、阪南中学校合唱部が、関西大会金賞の実力を惜しみなく披露し、全生徒で楽しめた素晴らしい舞台発表でした。

＋1（プラスワン）

文化発表会舞台発表後の会場を活用し、10月31日（金）午後、第2回**進路説明会**を実施いたしました。本年度も、私立・公立高等学校でのオンライン出願の確認をはじめ、より具体的に進路決定に向かう最新の手順・日程について、進路指導主事の樋口先生より詳しく説明させていただきました。合唱コンクールで、3年生の生徒たちが素晴らしい合唱（各学級だけでなく全体合唱）で伝えてくれたそれぞれの思い、進路を前にした覚悟に応えるためにも、本年度も阪南中学校では、進路指導主事を中心に組織された進路指導委員会で、生徒一人ひとりの進路決定を確実に進めてまいります。早速、11月6日（木）には、進路指導委員会を開催し、進路指導の本年度の方針や日程等の詳細な打ち合わせ、各種資料の確認を行いました。

P T Aの皆様に支えていただきました！

本年度、“10月阪南中学校 **Special Weeks**”として体育大会・合唱コンクール・文化発表会を集中して、初めて実施させていただきました。P T Aの皆様には、保護者誘導を中心に、全ての取り組みを支えていただきました。感謝申し上げます。駐輪場にご協力いただきました晴明丘地域の皆様にも感謝申し上げます。そして、観覧いただいた保護者の皆様には、体育大会・合唱コンクール・文化発表会に於いて、限られたスペースや限られた時間の中で、思いやり、譲り合いでご対応・ご協力いただきました。ありがとうございました。皆様のご協力により、大きな事故なく終えることができました。また、この **Special Weeks** を実施するにあたり、年間行事計画の見直しに始まり、体育大会・文化発表会両実行員会で検討・工夫を重ね、最終この形での学校行事の運営に取り組みました。重ねて11月からの3年生の進路の取り組みへの影響を最小限にとどめるため、＋1を加えることとなりました。各主担を務める先生方には、短期間で準備を進めるための調整も大変だったと思いますが、体育館の利用方法を変える等、各行事の実施方法を根本から見直し、創意工夫しながら、この限られた期間で、全ての行事の実施を可能にしてくれました。P T Aを中心に、保護者・地域のご協力により、阪南中学校の生徒の素晴らしい“力”を随所に見ていただく機会を設けることができ、実りある取り組みとすることができました。ありがとうございました。